



السلام عليكم



文責：森田

アラビア語は右から読みます。上の言葉は、『アッサラーム・アライクム（こんにちは）』という意味の言葉です。日本語や英語だと挨拶を返す人も同じように「こんにちは」と言えばよいのですが、アラビア語は違います。挨拶を返すほうの人は『ワ・アライクム・サラーム』と言います。



ここサウジアラビア王国ジェッダでの生活も1年半が経ちました。マラソンに例えると、今まさに折り返し地点に差し掛かったところです。1年目は、仕事を含め生活全般に渡り余裕をもつことができず、ただ時間だけが過ぎて行きました。本当にあっという間でした。2年目を迎えた今年度は、少しは周りが見えるようになってきたように思うのですが…。残り1年半、限られた時間を有効に使い、ここでの生活を楽しみたいと思います。

1. ジェッダ版 春一番！？

ご存知かと思いますが、その年に初めて吹く南寄りの強い風のことを『春一番』と言います。この風が吹くと、春が訪れると言われています。

右の写真をご覧ください。この写真は夕方に撮った写真です。太陽の輪郭がはっきりとわかります。また、その下の建物が、少しほやけているように見えます。

実は『砂嵐』が原因です。強い風が吹くと砂が舞う…さすがサウジアラビアです。

このような天候が、3月中旬から下旬にかけて続きました。長年こちらに住まわれている方の話では、この砂嵐の時期が終わると、本格的に気温が上がるそうです。まさに『ジェッダ版 春一番！？』と言ったところでしょうか。

ちなみに、このあと砂嵐のため、太陽は完全に見えなくなってしまいました。また、昔は砂を遮る大きな建物がありなかったため、もっと砂嵐がすごかったそうです。



2. 花壇の中から珍客が…



グラウンドの土は、とてもパサパサしています（気温が高い、雨が降らないことが原因？）。植物が育ちにくい環境と言えましょう。しかし、学校には箱庭程度の花壇（教材園）があります。昨年度の春、植物を育てるためにこの花壇の土の一部を入れ替えました。しばらくして土を掘り返してみると、なんとミミズを発見。また、カナブンの幼虫をたくさん見つけました。ミミズはいないものだと思っていましたのでびっくりです。

ここサウジアラビアでも虫をたくさん見ることができます。グラウンドではバッタを発見しました。植木鉢の中でカマキリの幼虫も見つけました。

日中の気温が40度前後となるサウジアラビアにも、結構昆虫はいるものですね。



さて、花壇でいろいろな植物を育ててみました。どの植物にも言えることですが、ここサウジアラビアでも日本と同じように発芽はします。しかし、すぐ枯れてしまうなどよく育ちません。

その中でも、元気に育ったのがオクラでした。オクラについては、とても大きな実をつけました。また、綿花がとても大きく育っています。

写真は、花が咲いた後に結実した実（綿花）が、乾燥して弾けたところです。様子がよくわかると思います。

～オクラは「O k r a」～

スーパーへ買い物に行き、気づいたことです。売られているオクラに「O k r a」という標記が！オクラは外来語だったのです。皆さん、知っていましたか？



3. 車に落書き！？

このような車をよく見かけます。だいたいいつもホテルの前に止まっています。ずっと何だろうと疑問に思っていました。

実は、新婚の花婿と花嫁が乗る車だそうです。車の後ろにくくり付けられた、無数の空き缶をガラガラと鳴らしながら…というシーンを映画やマンガで見たことがあります。ここサウジアラビアでは、このような飾り？ペイント？が主流のようです。

9月23日は、サウジアラビア建国記念日でした。サウジアラビアで唯一の祝日と言っても過言ではありません。その日は、王様の顔を大きくペイントしている車や、サウジアラビアカラーの緑に、適当に塗った車をたくさん見かけました。車への飾り？ペイント？が好きなのかもしれませんね。



4. 念願のサウジアラビアグッズ

サウジアラビア建国記念日が近くなると、サウジアラビアグッズが店頭に並び始めます。特に、スクと呼ばれる小さな店がたくさん連なる市場へ行くと、そのグッズを安く購入することができます。昨年度はこのことを知らず、グッズを買い損ねてしまいました。「今年こそは」と思っていた私です。いろいろな種類を集めてみました。



10月に入り、夏に比べると気温もかなり落ち着いてきました（それでも日中は35度前後まで上がりますが…）。これから冬にかけて、ほんの少しだけ過ごしやすい季節を迎えることになります。

さて、学校生活の様子についてはHPをご覧ください。ほぼ毎日更新されています。暑さに負けず厳しい環境の中でがんばって生活している子どもたちの様子を垣間見ることができます。

